職業実践専門課程等の基本情報について

			月日 校:	長名				
専門学校岡山ビジネ	ネスカレッ	昭和58年3月		〒 奇 誠 (住所	700-0825 岡山県岡山市北区E	田町1-1-9		
ジ 設置者名		設立認可年		(電話				
学校法人貝畑:	学園	昭和58年3月		〒 雅二 (住所	700-0825 岡山県岡山市北区E			
分野		定課程名	認定学科	(電話			7年 神学	実践専門課程認定年度
		足球性石 長務専門課程	医療事務学		可以上配足平皮 可成13(2001)年度	同及守门工能及	1十尺 収未	平成27(2015)年度
学科の目的	医療業界では材を育成する		きるよう、患者接遇力と	医療事務の知識や	技術を身につけさせ、資格	I ・取得を目指す。また、	せ会人としての常	識・マナーを兼ね備えた人
学科の特徴(主な教 育内容、取得可能								ばとして1年次終了前に現 にい知識を身に付けること
な資格 等) 修業年限	取得可能な資	全課程の修了に必要	な総授業時数又は総		又接遇検定、医師事務作: 演習	業補助者、調剤事務管 	理士、登録販売者 実験	告試験) 実技
		単で発生を表現します。	位数 1,710 単位時間	660 単位時間	1.155 単位時間	105 単位時間	0 単位時	
年	上 申 か	に記入	単位	単位	単位	単位	単位	単位
生徒総定員	生徒実員	員(A) 留学生	数(生徒実員の内数)(B)	留学生割合(B/A	中退率			
120 人	57 人		0 人	0 %	5 %			
	■卒業者数 ■就職希望		34 32					
	■就職者数	(E) :	32	Ţ.	<u> </u>			
	■地元就職 ■就職率(E	/D)	29 100	人 %	<u> </u>			
	■就職者に	占める地元就職者 <i>0</i>	D割合 (F/E) 91	%				
	■卒業者に	占める就職者の割合						
就職等の状況	■進学者数		1	<u>%</u> 人	<u> </u>			
	■その他							
	(令和 ■ → *>計 ₩		香に関する令和7年5月	1日時点の情報)				
	■主な就職: (令和6年度卒							
	医療業界(主	Eな就職先 倉敷中						ま、サン・クリニック、みや
			한국에 원이 화면 폭표		ザグザグ (性)づづしれ	まわり、(株)コスモス薬	図品 ウエルシブ	7薬局(株))
	■民間の評	価機関等から第三	者評価:	(土な税戦元 (杯)	<u> </u>	01127(1)10-17(2)	кин / — / / /	XIII (IIII)
第三者による	■民間の評		者評価:	(主な孤戦元(休)	無		Кни У—777	NO CHAY
第三者による 学校評価	■民間の評 ※有の場合、例	価機関等から第三	者評価:	(主な が戦元 (杯) 受審年月:	無	が価結果を掲載した SームページURL	хии / — //	ACTO (NOT)
学校評価 当該学科の	■民間の評 ※有の場合、例	価機関等から第三 ^{列えば以下について任}	者評価:		無	- 価結果を掲載した	KHH / -//	200 (110)
学校評価 当該学科のホームページ	■民間の評 ※有の場合、係	価機関等から第三 ^{列えば以下について任}	者評価: 意記載		無	- 価結果を掲載した	NHH V	2507 (110)
学校評価 当該学科の	■民間の評 ※有の場合、値 評 URL:https://	価機関等から第三 例えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp.	者評価: 意記載		無	- 価結果を掲載した	Мин () — / / /	2507 (110)
学校評価 当該学科のホームページ	■民間の評 ※有の場合、係 評 URL:https://	価機関等から第三 例えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 特間による算定)	者評価: 意記載		無	- 価結果を掲載した		
学校評価 当該学科のホームページ	■民間の評 ※有の場合、係 評 URL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) を授業時数	者評価: 意記載	受審年月:	無 評 才	- 価結果を掲載した	1,710 単位B	寺間
学校評価 当該学科のホームページ	■民間の評 ※有の場合、係 評 URL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 総授業時数 うち企業等	者評価: 意記載 /course/medical/	受審年月: 電・実技の授業時数	無 評 才	- 価結果を掲載した	1,710 単位8	寺間
学校評価 当該学科のホームページ	■民間の評 ※有の場合、係 評 URL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 総授業時数 うち企業等	者評価: 意記載 /course/medical/ 序と連携した実験・実 等と連携した演習の授	受審年月: 電・実技の授業時数	無 評 才	- 価結果を掲載した	1,710 単位B 105 単位B	時間 時間
学校評価 当該学科のホームページ	■民間の評 ※有の場合、係 評 URL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 総授業時数 うち企業 ³ うち企業 ³	者評価: 意記載 /course/medical/ 序と連携した実験・実 等と連携した演習の授	受審年月: 習・実技の授業時数 業時数	無 計 力	- 価結果を掲載した	1,710 単位B 105 単位B 0 単位B	寺間 時間
学校評価 当該学科のホームページ	■民間の評 ※有の場合、係 評 URL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 総授業時数 うち企業 ³ うち企業 ³	者評価: 意記載 /course/medical/ 序と連携した実験・実 序と連携した演習の授 受業時数	受審年月: 習・実技の授業時数 ** た必修の実験・実習	無 計 オ	- 価結果を掲載した	1,710 単位8 105 単位8 0 単位8 1,500 単位8	寺間 時間 時間
学校評価 当該学科のホームページ	■民間の評 ※有の場合、係 評 URL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 総授業時数 うち企業 ³ うち企業 ³ うち必修計	者評価: 意記載 /course/medical/ 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し	受審年月: 習・実技の授業時数 禁時数 た必修の実験・実習 た必修の演習の授業	無 計 オ ・実技の授業時数 時数	- 価結果を掲載した	1,710 单位8 105 单位8 0 单位8 1,500 单位8	寺間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科の ホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状況	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定)	者評価: 意記載 /course/medical/ 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し	受審年月: 習・実技の授業時数 禁時数 た必修の実験・実習 た必修の演習の授業	無 計 オ ・実技の授業時数 時数	- 価結果を掲載した	1,710 単位8 105 単位8 0 単位8 1,500 単位8 105 単位8	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 例えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) を授業時数 うち企業等 うち企業等 うち必修計	者評価: 意記載 /course/medical/ 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し	受審年月: 習・実技の授業時数 禁時数 た必修の実験・実習 た必修の演習の授業	無 計 オ ・実技の授業時数 時数	- 価結果を掲載した	1,710 単位8 105 単位8 0 単位8 1,500 単位8 105 単位8 0 単位8 75 単位8	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か (A、Bいずれか	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 例えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) を授業時数 うち企業 ³ うち企業 ³ うち必修計 (うち企]	者評価: 意記載 /course/medical/ 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携し 業等と連携したインタ	受審年月: 習・実技の授業時数 た必修の実験・実置 た必修の演習の授業 ニンシップの授業 ロンシップの授業 ロ	無 計 オ ・実技の授業時数 時数	- 価結果を掲載した	1,710 単位B 105 単位B 0 単位B 1,500 単位B 0 単位B 75 単位B	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か (A、Bいずれか	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 診授業時数 うち企業等 うち必修計 (うち企) 以による算定)	者評価: 意記載 /course/medical/ 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携しま 業等と連携したインタ	受審年月: 習・実技の授業時数 た必修の実験・実置 ・ルシップの授業 ・アンシップの授業 ・アンシップの授業 ・アンシップの授業 ・アンシップの授業 ・アンシップの	無 計 オ ・実技の授業時数 時数	- 価結果を掲載した	1,710 単位8 105 単位8 0 単位8 1,500 単位8 0 単位8 75 単位8	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か (A、Bいずれか	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 診授業時数 うち企業等 うち必修計 (うち企) 以による算定) とはなり でしている。 でしてい。 でしてい。 でしている。 でしてい。 でしてい。 でしてい。 うっている。 うってい。 うっと。 うってい。 うってい。 うってい。 うっている。 うっと、 うっと。 うっと。 うっと。 うっと。 う。 うっと。 うっと。 うっと。 う	者評価: 意記載 /course/medical/	受審年月: 習・実技の授業時数 た必修の実験・実置 ・ルシップの授業 ・アンシップの授業 ・アンシップの授業 ・アンシップの授業 ・アンシップの授業 ・アンシップの	無 計 オ ・実技の授業時数 時数	- 価結果を掲載した	1,710 単位B 105 単位B 0 単位B 1,500 単位B 0 単位B 75 単位B 単位 単位	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か (A、Bいずれか	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 診授業時数 うち企業等 うち必修計 (うち企) 以による算定)	者評価: 意記載 /course/medical/ 序と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携しま 業等と連携したインタ	受審年月: 習・実技の授業時数 た必修の実験・実習 ・ と必修の実験・実習 ・ といいのでは、 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	無 ・実技の授業時数 時数 数)	- 価結果を掲載した	1,710 単位B 105 単位B 0 単位B 1,500 単位B 0 単位B 75 単位B 単位 単位 単位	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か (A、Bいずれか	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 診授業時数 うち企業等 うち必修計 (うち企) 以による算定) とはなり でしている。 でしてい。 でしてい。 でしている。 でしてい。 でしてい。 でしてい。 うっている。 うってい。 うっと。 うってい。 うってい。 うってい。 うっている。 うっと、 うっと。 うっと。 うっと。 うっと。 う。 うっと。 うっと。 うっと。 う	者評価: 意記載 /course/medical/	受審年月: 習・実技の授業時数 業時数 た必修の実験・実習 モンシップの授業時 では数 を必修の実験・実習	無 ・実技の授業時数 ・ ・ 数) ・ ・ 実技の単位数	- 価結果を掲載した	1,710 単位B 105 単位B 0 単位B 1,500 単位B 105 単位B 0 単位B 75 単位B 単位 単位 単位 単位 単位	寺間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か (A、Bいずれか	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 特間による算定) 診授業時数 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等	者評価: 念記載 /course/medical/ peと連携した実験・実 等と連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携しまなインタ peと連携した実験・実 等と連携した演習の単単位数 うち企業等と連携した	受審年月: 習・実技の授業時数 業時数 た必修の実験・実置 た必修の実験の関業 についての授業 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをできる。 とのをのできる。 とのをといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといると	無 ・実技の授業時数 ・ ・ 等数 数) ・ ・ 実技の単位数 数	- 価結果を掲載した	1,710 単位B 105 単位B 0 単位B 1,500 単位B 0 単位B 75 単位B 単位 単位 単位	寺間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 特間による算定) 診授業時数 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等	者評価: 念記載 /course/medical/ 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携しままます。 まと連携したインタ 等と連携した演習の単単位数 うち企業等と連携しままます。	受審年月: 習・実技の授業時数 業時数 た必修の実験・実置 た必修の実験の関業 についての授業 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをできる。 とのをのできる。 とのをといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといると	無 ・実技の授業時数 ・ ・ 等数 数) ・ ・ 実技の単位数 数	- 価結果を掲載した	1,710 単位B 105 単位B 0 単位B 1,500 単位B 105 単位B 0 単位B 75 単位B 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	寺間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か (A、Bいずれか	■民間の評 ※有の場合、化 IVRL:https://	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 特間による算定) 診授業時数 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等 うち企業等	者評価: 念記載 /course/medical/ 等と連携した実験・実 等と連携した演習の授 要業時数 うち企業等と連携し うち企業等と連携しままます。 まと連携したインタ 等と連携した演習の単単位数 うち企業等と連携しままます。	受審年月: 習・実技の授業時数 業時数 た必修の実験・実置 た必修の実験の関業 についての授業 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのでする。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをのできる。 とのをできる。 とのをのできる。 とのをといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといると	無 ・実技の授業時数 ・ ・ 等数 数) ・ ・ 実技の単位数 数	- 価結果を掲載した	1,710 単位B 105 単位B 0 単位B 1,500 単位B 105 単位B 0 単位B 75 単位B 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か (A、Bいずれか	ERIIIの評 ※有の場合、作 URL:https:// (A:単位 目 (B:単位 数	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による算定) 総授業時数 うち企業等 うち必修計 (うち企ま なによる算定) (うち企ま ないである。 では、まる算定) では、まる算定) ないである。 では、まる算定) では、まる算定) では、まる算定) では、まる算定) では、まる算定) では、まる算定) では、まる算定) では、まる算定) では、まる算定) では、まる算定) では、まる算定) では、まる質定) では、まる質定) では、まる質定) では、まる質定) できた。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また。また	者評価: 意記載 /course/medical/ / course/medical/ / course/medical/ / p と連携した実験・実 を要業時数 「うち企業等と連携した 変等と連携した大変と変響をと連携した 変等と連携した実験・実 がなる。 がある企業等と連携した 変等と連携した。 変形を変響を変響を変響を変更がある。 「おもした。 ないまする。 はいまずるとでは、 ないまする。 はいまずるとでは、 はいまずるとのは、 はいまがるとのは、 はいまがるはいまがるとのは、 はいまがるとのは、 はいまがるとのは、 はいまがるとのは、 はいまがるとのは、 はいまがるとのは、 はいまがるとのは、 はいまがるとのは、 はいまがる	受審年月: 習・実技の授業時勢業時数 た必修の実験・実習を必修の演習の授業時 でンシップの授業時 である。 である。 である。 では、実験・実質位数 ため修の実験・実質位数 ため修の実際である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	無 ・実技の授業時数 ・ ・ 等数 数) ・ ・ 実技の単位数 数	を掲載した 一ムページURL	1,710 単位B 105 単位B 0 単位B 1,500 単位B 105 単位B 0 単位B 75 単位B 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か	■民間の評 ※有の場合、作 IVRL:https:// (A:単位は (B:単位 数 (B:単位 数 を を を を を を を を を を を を を	価機関等から第三 例えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 情間による算定) 診授業時数 うち企業等 うち企のを うち企業等 うち企業等 うち企業等 うちを企業 うちを企業 うちを企業 うちを企業 うちを企業 うちを企業 うちをで担当のを で担当の修り でもでは、 でもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもでもできるでもでもでもでもで	者評価: 意記載 /course/medical/ / pe と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携した 文章等と連携したインタ 等と連携した大変等と連携した 素等と連携した実験・実 等と連携した実験・実 等と連携した演習の単 した変響をと連携した。 な業等と連携した。 な業等と連携した。 な業等と連携した。 なまりました。 なまりました。 なまりました。 なまりました。 ないまりまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりまりました。 ないまりまりまりました。 ないまりまりました。 ないまりまりました。 ないまりました。 ないまりまりました。 ないまりまりまりまりました。 ないまりまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 ないまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。 なりまりました。	受帯年月: 習・実技の授業時数 業時数 た必修の実験・実習 アンシップの授業 ロンシップの授業 ロ 数 を必修の実験・実習 位数 た必修の実験・実習 位数 た必修の実験・実習 位数 た必修の実験・実習 た必修の実践・実習 た必修の方式の単位数	無 ・実技の授業時数 時数 数) ・実技の単位数 数)	価結果を掲載した (一ムページURL)	1,710 単位8 105 単位8 0 単位8 1,500 単位8 105 単位8 75 単位8 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等と連携した 実習等の実施状か に記入)	IRT Report Rep	価機関等から第三列スば以下について任例のでは、 「一個では、「」」」 「「一個では、「一個では、「一個では、「」」」 「「一個では、「」」」 「「一個では、「」」」」 「「一個では、「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」 「「」」	者評価: 意記載 /course/medical/ 夢と連携した実験・実 夢と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携した うち企業等と連携した 主等と連携した実験・実 夢と連携した実験・実 を連携した演習の単 立ち企業等と連携した うち企業等と連携した 変等と連携した 変等と連携した 変等と連携した 変称を発生を修正を表 の単 なる主義を なる者等	受審年月: 習・実技の授業時勢業時数 た必修の実験・実置要に た必修の演習の授業時 である。 では、実験・実置を である。 では、実験・実置を である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	無 ・実技の授業時数 ・時数 数) ・実技の単位数 数)	所において、	1,710 単位8 105 単位8 0 単位8 1,500 単位8 105 単位8 75 単位8 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 単位 1 人	寺間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームパージ URL 当等をのました。 とのまでは、「に記入) 「に記入) 「に記入)	IRT Report Rep	価機関等から第三 別えば以下について任 価団体: /www.obcnet.ac.jp. 信はよる第二 (うち企業等) がはよる第二 (うち企まで) がはよる第二 (うち企まで) がはよる第二 (うち企まで) がはよる第二 (うち企まで) がはよる第二 (うち企まで) がはよる第二 (うち企まで) がはよる第二 (うち企まで) がはよる第二 (うち企まで) がは当の作年はよいででで) はなる第二 (うち企まで) はなる第二 (うち企まで) はなる第二 (うち企まで) はなる第二 (うち企まで) はなる第二 (うち企まで) はなる第二 (うち企まで) (うちをな)	者評価: 意記載 /course/medical/ 序と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携した 文章等と連携したインタ 京をと連携した大変を要響と連携した。 変響をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京ちな企業等と連携した。 京ちな企業等と連携した。 京ちな企業等とである。 は、一方ちな、一方ちな、一方ちな、一方ちなを要等とをである。 は、一方ちな、一方も、一方ちな、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も	受審年月: 習・実技の授業時数 業時数 た必修の実験・実置要 にからかってのでである。 では、関 では、関 では、関 では、関 では、関 では、関 では、関 では、関	無 ・実技の授業時数 時数 数) ・実技の単位数 数) ・学校設置基準第41条第11 等学校設置基準第41条第11	所 (価結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL	1,710 单位8 105 单位8 0 单位8 1,500 单位8 105 单位8 0 单位8 75 单位8 单位 单位 单位 单位 单位 单位 单位 1 人	寺間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をと連携した 実習、のいますが、に記入)	■ 民間の許 ※有の場合、作 ※有の場合、作 以RL:https:// (A:単位 (B:単位 ((B:単位 (() () () () () () () () () (価機関等から第三列スば以下について任何関係: 「一個関係: 「一個関係: 「一個関係: 「一個関係: 「一個関係: 「「一個関係: 「「一個関係: 「「「一個関係: 「「「一個関係: 「「「一個関係: 「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「一個関係: 」「一個関係: 」「「一個関係: 」「	者評価: 意記載 /course/medical/ 序と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携した 文章等と連携したインタ 京をと連携した大変を要響と連携した。 変響をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京ちな企業等と連携した。 京ちな企業等と連携した。 京ちな企業等とである。 は、一方ちな、一方ちな、一方ちな、一方ちなを要等とをである。 は、一方ちな、一方も、一方ちな、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も	受審年月: 習・実技の授業時数 業時数 た必修の実験・実習 で表すのである。 では、	無 ・実技の授業時数 時数 数) ・実技の単位数 数) ・学校設置基準第41条第13 学校設置基準第41条第13 学校設置基準第41条第13	所 (価結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画稿集を掲載した (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画集を (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m)	1,710 单位B 105 单位B 0 单位B 1,500 单位B 0 单位B 75 单位B 单位 单位 单位 单位 单位 单位 1 人	寺間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームン URL ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■ 民間の評 ※有の場合、作 ※有の場合、作 以RL:https:// (A:単位 (B:単位 (B:単位 (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C)	価機関等から第三 例えば以下について任 価間体: /www.obcnet.ac.jp. 信間体: /www.obcnet.ac.jp. 時間による 第字	者評価: 意記載 /course/medical/ 序と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携した 文章等と連携したインタ 京をと連携した大変を要響と連携した。 変響をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京ちな企業等と連携した。 京ちな企業等と連携した。 京ちな企業等とである。 は、一方ちな、一方ちな、一方ちな、一方ちなを要等とをである。 は、一方ちな、一方も、一方ちな、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も	受審年月: 習・実技の授業時数 業時数 た必修の実験・実習 で表すのである。 では、	無 ・実技の授業時数 時数 数) ・実技の単位数 数) ・学校設置基準第41条第11 等学校設置基準第41条第11	所 (価結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画稿集を掲載した (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画集を (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m)	1,710 单位8 105 单位8 0 单位8 1,500 单位8 1,500 单位8 75 单位8 单位 单位 单位 单位 单位 单位 单位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4	寺間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームン URL ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■ 民間の評 ※有の場合、作 ※有の場合、作 以RL:https:// (A:単位 (B:単位 (B:単位 (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C) (C)	価機関等から第三列スば以下について任何関係: 「一個関係: 「一個関係: 「一個関係: 「一個関係: 「一個関係: 「「一個関係: 「「一個関係: 「「「一個関係: 「「「一個関係: 「「「一個関係: 「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 「「「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「一個関係: 」「「「一個関係: 」「「一個関係: 」「一個関係: 」「「一個関係: 」「	者評価: 意記載 /course/medical/ 序と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業時数 うち企業等と連携した 文章等と連携したインタ 京をと連携した大変を要響と連携した。 変響をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京をと連携した大変を要響と連携した。 京ちな企業等と連携した。 京ちな企業等と連携した。 京ちな企業等とである。 は、一方ちな、一方ちな、一方ちな、一方ちなを要等とをである。 は、一方ちな、一方も、一方ちな、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も、一方も	受審年月: 習・実技の授業時数 業時数 た必修の実験・実習 で表すのである。 では、	無 ・実技の授業時数 時数 数) ・実技の単位数 数) ・学校設置基準第41条第13 学校設置基準第41条第13 学校設置基準第41条第13	所 (価結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画結果を掲載した (一ムページURL (画稿集を掲載した (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画稿集を (画集を (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m) (m)	1,710 单位B 105 单位B 0 单位B 1,500 单位B 0 单位B 75 单位B 单位 单位 单位 单位 单位 单位 1 人	寺間 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームページ URL 企業等をのまた。 に記入) を表現した。 は、これのでは、できないできないでは、できないではないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないできないでは、ではないではないでは、ではないではないでは、ではないでは、ではないではないでは、できないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではないでは、ではな	■ 民間場合、4 ※有のも 4 ※有のも 4 ※有のも 4 ※有のも 4 ※有のも 4 ※有のも 4 ※有のも 4 ※有のも 4 ※有のも 4 ※有のも 4 ※有の 4 ※有の 4 ※有の 4 ※有 4 ※有 4 ※有 4 ※有 4	価機関等から第三列スば以下について任	者評価: 意記載 /course/medical/ / p と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業等と連携した演習の投 うち企業等と連携した 主要等と連携した実験・実 等と連携した実験の単 うち企業等と連携した演習の単 うち企業等とは変 うちな企業等とを連携した。 なる者等とをで変しませる。 / であるとをできます。 / であるとを表します。 / であるとませます。 / であるとまます。 / であるとままする / であるとまます。 / であるとままする / できまする / であるとままする / できまする / であるとままする / であるとままする / であるとままする / できまする /	受帯年月: 習・実技の授業時数 非時数 た必修の実験・実習 でである。 できる。 ・	無 ・実技の授業時数 ・時数 数) ・実技の単位数 数) ・学校設置基準第41条第11 学校設置基準第41条第11 学校設置基準第41条第11 学校設置基準第41条第11 学校設置基準第41条第11	所能果を掲載した (一ムページURL) (重な 1号) (重な 2号) (重な 3号) (重な 3号) (重な 3号) (重な 3号) (重な 3号) (重な 3号)	1,710 单位8 105 单位8 0 单位8 1,500 单位8 1,500 单位8 75 单位8 单位 单位 单位 单位 单位 单位 单位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4	寺間 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
学校評価 当該学科のホームン URL ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	■ 民間場合、作 評 URL:https:// (A:単位	価機関等から第三 開えば以下にで任 側がいかのでは 側がはいかのでは 側がはいかのでは 側がはいかのでは 側がはいかのでは 側がはいかのでは がないかのでは がないかのでは がいて専門算し でものでは でものでは のでする業に のでする業に のでする業に のでする業に のでする業に のでする業に のでする業に のでする。 のです。 のです。 のでする。 のでする。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでする。 のでする。 のです。 のです。 のです。 のです。 のでする。 ので	者評価: 意記載 /course/medical/ / p と連携した実験・実 等と連携した演習の授 受業等と連携した演習の投 うち企業等と連携した 主要等と連携した実験・実 等と連携した実験の単 うち企業等と連携した演習の単 うち企業等とは変 うちな企業等とを連携した。 なる者等とをで変しませる。 / であるとをできます。 / であるとを表します。 / であるとませます。 / であるとまます。 / であるとままする / であるとまます。 / であるとままする / できまする / であるとままする / できまする / であるとままする / であるとままする / であるとままする / できまする /	受帯年月: 習・実技の授業時数 非時数 た必修の実験・実習 でである。 できる。 ・	無 ・実技の授業時数 時数 数) ・実技の単位数 数) ・学校設置基準第41条第13 学校設置基準第41条第13 学校設置基準第41条第13	所能果を掲載した (一ムページURL) (重な 1号) (重な 2号) (重な 3号) (重な 3号) (重な 3号) (重な 3号) (重な 3号) (重な 3号)	1,710 单位8 105 单位8 0 单位8 1,500 单位8 1,500 单位8 75 单位8 单位 单位 单位 单位 单位 单位 单位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4 位 4	寺間 一 一 一 一 一 一 一

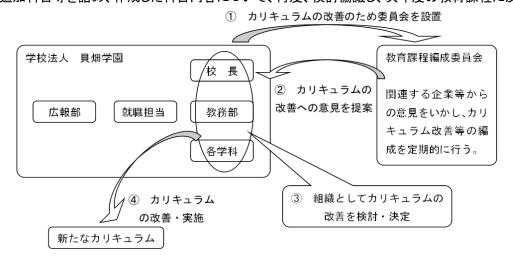
- 1. 「専攻分野に関する企業、団体等(以下「企業等」という。)との連携体制を確保して、授業科目の開設その他の教育課程の編成を行っていること。」関係
- (1)教育課程の編成(授業科目の開設や授業内容・方法の改善・工夫等を含む。)における企業等との連携に関する基本方針

医療に関わる業界は、近年、目まぐるしく変化しており、且つ進化し続ける市場を背景に、この専門分野における実践的な知識・技術・技能を認知すべく職業教育に関連した医療機関と組織的に連携し、授業科目の創設および既存科目の内容の改善・工夫を行うこととする。

(2)教育課程編成委員会等の位置付け

※教育課程の編成に関する意思決定の過程を明記

教育課程編成委員会は、企業等の要請を十分に活かしつつ実践的かつ専門的な職業教育を主体的に実施するために、 学校法人貝畑学園において、編成委員会を教務部と別組織として編成し、この中に医療事務学科編成委員会を置く。 まず、専攻分野に関した動向や新たに必要となる人材スキル等の情報を外部委員より頂き、この意見、要望を取り入れ教育課程の骨組み、および科目内容の詳細を各学科、教務部、校長を中心に、また、就職担当、広報部の意見も参考に検討し、改善、変更、追加科目等を詰め、作成した科目内容について、再度、検討協議し、次年度の教育課程に反映していく。



(3)教育課程編成委員会等の全委員の名簿

令和7年7月1日現**在**

		カ和/牛/)	
名 前	所 属	任期	種別
中田 悠太	岡山県診療情報管理研究会 理事	令和7年6月1日~令和9年5月 31日(2年)	1
秋庭 英介	医療法人誠和会 倉敷第一病院 事務部長	令和6年6月1日~令和8年5月 31日(2年)	3
萬 雅大	医療法人サン・クリニック 事務長	令和7年6月1日~令和9年5月 31日(2年)	3
野口 佳高	医療法人五尽会 岡山ハートクリニック 事務長	令和7年6月1日~令和9年5月 31日(2年)	3
角 一秀	内部委員 副校長	令和6年6月1日~令和8年5月 31日(2年)	ı
松浦 恵	内部委員 教務部	令和6年6月1日~令和8年5月 31日(2年)	_
滝澤 宏和	内部委員 教務部	令和7年6月1日~令和9年5月 31日(2年)	_

- ※委員の種別の欄には、企業等委員の場合には、委員の種別のうち以下の①~③のいずれに該当するか記載すること。 (当該学校の教職員が学校側の委員として参画する場合、種別の欄は「一」を記載してください。)
 - ①業界全体の動向や地域の産業振興に関する知見を有する業界団体、職能団体、 地方公共団体等の役職員(1企業や関係施設の役職員は該当しません。)
 - ②学会や学術機関等の有識者
 - ③実務に関する知識、技術、技能について知見を有する企業や関係施設の役職員

(4)教育課程編成委員会等の年間開催数及び開催時期

(年間の開催数及び開催時期)

年2回 (9月、3月)

(開催日時(実績))

第1回 令和6年9月24日 14:00~16:00 第2回 令和7年3月25日 14:00~16:00

- (5)教育課程の編成への教育課程編成委員会等の意見の活用状況
- ※カリキュラムの改善案や今後の検討課題等を具体的に明記。

令和7年度をもって財団解散となる「診療報酬請求事務能力認定試験」に代わる検定試験などの検討、医療現場で求め られているスキルなどの、意見交換を実施。更なるカリキュラム変更の必要性や現場実習教育の在り方等について伺う。

- 2. 「企業等と連携して、実習、実技、実験又は演習(以下「実習・演習等」という。)の授業を行っていること。」関係
- (1)実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針

学生一人に対し一医療機関の体験を原則とし、地域の中核病院や地域に密着した診療所及び調剤薬局、薬店、歯科医 院等、学生の希望を考慮した上で、県内外を問わず受け入れ可能先を選定する。受付業務を中心とする医療事務員として の役割や接客応対等、業務全般が体験できるよう、協力医療機関に依頼する。

- (2)実習・演習等における企業等との連携内容
- ※授業内容や方法、実習・演習等の実施、及び生徒の学修成果の評価における連携内容を明記

学科担当教員と医療機関の担当者により実習内容等の事前打ち合わせを行い、実際の医療現場で必要な知識、技術の 指導を行う。日々の指導においては担当教員と講師間で連携を取りながら実施し、終了時は医療機関の担当者による成績 評価をもとに認定を行う。

(3) 具体的な連携の例※科目数については代表的な5科目について記載。

科目名	企業連携の方法	科目概要	連携企業等
現場実習Ⅰ・Ⅱ	3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを 除く。)	病院等各医療施設の見学を通して 医療機関の役割を知り、仕事に対 する視野を広げる。実際の医療現 場において病院実習を行うことに より、基本的な医療事務の業務、 他職種との関わりを知り、知識や 技能を習得する。実習内容は、担 当者間の連携により決定し、それ ぞれの医療機関の指導担当者の 指導の下、実施する。	倉敷第一病院、 大西病院、岡山市立市民病院 全 3施設
現場実習Ⅲ	3. 【校外】企業内実習 (4に該当するものを 除く。)	他職種との関わりを知り、知識や 技能を習得する。実習内容は、担 当者間の連携により決定し、それ ぞれの医療機関の指導担当者の	倉敷第一病院、 倉敷成人病センター、 岡山市立市民病院、 コスモス薬品、 株式会社ザグザグ、 みやはら耳鼻咽喉科 他全32施設

- 3. 「企業等と連携して、教員に対し、専攻分野における実務に関する研修を組織的に行っていること。」関係
- (1)推薦学科の教員に対する研修・研究(以下「研修等」という。)の基本方針
- ※研修等を教員に受講させることについて諸規程に定められていることを明記

本校、教育研修規定 第4条 教育計画は、学校の教育目的・基本方針に基づき、経営計画に則した視野から次の計画を 立てるものとする。

- (1) 長期教育計画 教育基本方針に基づいて長期的な教育計画を立てる。
- (2) 年次教育計画 長期教育計画と連動して、年度ごとに年次教育計画を立てる。

に基づき、校長、教務部長及び学科担当が計画し、当学科では、医療業界等の団体が主催する研修に参加し、業界の動 向等の知識を習得し、学生への指導へと生かしていく。また、授業の進め方やコミュニケーション能力を高める研修を実施 し、すべての教員が学生指導を行っていく上で必要な知識、スキルを習得する。

- (2)研修等の実績
- ①専攻分野における実務に関する研修等

診療情報管理士教育事業に関する説明会(オンライン) 連携企業等:一般社団法人 日本病院会 研修名:

対象: 松浦 恵

期間: 令和6年6月20日(木)

- ・診療情報管理士教育委員会より、各委員紹介、各委員会の活動内容報告
- ・指定大学、指定専門学校の担当者紹介
- 診療情報管理士通信教育事業について

•第17回診療情報管理士認定試験報告

- •第18回診療情報管理士認定試験実施概要
- 質疑応答

内容

②指導力の修得・向上のための研修等

日本ペップトーク普及 連携企業等: 研修名: 怒りの感情と上手に付き合うためのテクニック

協会 松永 佳世子

期間: 令和6年9月25日(水)9:30~12:30 対象: 藤田美枝子、松浦恵

怒りを感じたときに反射的に対応しないテクニックや怒りを感じにくくなる人間関係に必須な自分の感情に

向き合うトレーニング

日本ペップトーク普及 ペップトーク実践研修 連携企業等: 研修名: 協会 松永 佳世子

令和7年3月26日(水)9:30~12:30 対象: 藤田美枝子、松浦恵 期間:

言葉の力を使いこなし自分と学生指導にいかす

基本編のおさらいとペップトークを用いたコミュニケーション法の実践

内容 ゴールペップトーク成功の3要素

①What 何を言うか ②How どう言うか ③Who 誰が言うか

(3)研修等の計画

内容

①専攻分野における実務に関する研修等

株式会社グローバル 研修名: 診療報酬改定の基本と向き合い方 連携企業等: ヘルスコンサルティン

期間: 令和7年9月25日(火)17:00~18:00 対象: 滝澤 宏和

2026年度診療報酬改定に備え、制度の基本や背景を理解、認識しどう対応すべきかの考え方を習得す 内容

る。

岡山県診療情報管理 我が国の医療DXの取り組みについて 連携企業等: 研修名:

研究会

令和7年11月8日(土)13:15~15:00 対象: 滝澤 宏和 期間:

社会保険診療報酬支払基金の方の基調講演ののち、医療現場における医療DXの取り組み事例を伺う。 内容

②指導力の修得・向上のための研修等

多様化する学生の課題と行動理解~教員のための支援 NPO法人STEP 連携企業等: 研修名: 臨床心理士 坂元優太

力向上研修~

令和7年9月24日(水)10:00~12:00 期間: 対象: 松浦恵、滝澤宏和

①社会的背景と現状②学生に多い心理的な問題とタイプ別支援③保護者対応及び保護者や医療・支援機 内容

関との連携

Tristella株式会社 連携企業等: 代表取締役 中山顕作 研修名: 生成AI入門講座

令和7年11月15日(土)15:30~17:30 期間: 対象: 松浦恵、滝澤宏和

生成AIについての基本理解を深め、教育現場での活用可能性を探る入門講座

(1)AIと生成AIの違い②生成AIの基本と仕組み③実践体験④教育現場での活用可能性⑤質疑応答・振り 内容

連携企業等: 株式会社ラーニングバリュー 専務取締役 本田貴継 クラス運営力強化のためのチームビルディング研修 研修名:

期間: 令和8年3月上旬(予定) 対象: 松浦恵、滝澤宏和

新入生が学校生活をスムーズに始めるための人間関係構築と社会人基礎力の向上を目的としたチームビ 内容

ルディング研修のファシリテーションについて実践形式で学ぶ

4. 「学校教育法施行規則第189条において準用する同規則第67条に定める評価を行い、その結果を公表していること。 また、評価を行うに当たっては、当該専修学校の関係者として企業等の役員又は職員を参画させていること。」関係

(1)学校関係者評価の基本方針

年度ごとに行っている学内自己評価委員で作成している自己評価を基に、企業等の学校関係者委員と情報を共有し、点 検・評価を行い、不備な事項についての改善、疑問点の解消を行うことで、自己評価の客観性・透明性を高めていく。 また、関連企業・病院、教育関係者や卒業生といった学校に関係する人たちに、学校を理解してもらう情報を発信し、学校 だけでなく、互いに協力しながら学生のことを考え、それぞれの立場・視点に立って意見を出し合うことで、よりよい学校づく りを行っていく。

(2) 「車修学校における学校評価ガイドライン」の項目との対応

`		-X1C47/16
	ガイドラインの評価項目	学校が設定する評価項目
	(1)教育理念・目標	教育理念・目的・育成人材等
Ì	(2)学校運営	学校運営

(3)教育活動	教育活動
(4)学修成果	教育成果
(5)学生支援	学生支援
(6)教育環境	教育環境
(7)学生の受入れ募集	学生の募集と受け入れ
(8)財務	財務
(9)法令等の遵守	法令等の遵守
(10)社会貢献・地域貢献	社会貢献
(11)国際交流	

※(10)及び(11)については任意記載。

(3)学校関係者評価結果の活用状況

学校と学校関係者間で情報を共有し、不備な点等の改善、疑問点の解消を行った結果を、情報公開することにより、関連企業・病院、教育関係者や卒業生といった学校に関係する人たちに学校を理解してもらい、学校と互いに協力しながら学生のことを考え、それぞれの立場・視点に立って意見を出し合うことで、よりよい学校づくりを行っていく。

学生指導においては、指導記録をきちんと残し、担当教員だけでなく、全体での情報共有を行う。職業体験(インターンシップ)については、各学科で目的の再確認を行い、時期・日数等について検討を行う。ボランティア清掃活動等は、学校全体、各学科で今以上の参加を促す、また、参加機会を与えるなど後押しの出来る方法を検討していく。

評価の高い項目については、学校の強みとして把握し広報活動等で有効に利用していく。

<学校関係者評価委員からの意見①>

他の学校で外部講師をした際、学生への授業アンケートがあり、結果のフィードバックがあった。学生の意見を聴けるよい 方法なので是非活用してほしい。

→ 現在は紙ベースでアンケートを実施し、教務部長と各学科担当が内容を把握している。今後はWebアンケートの導入を検討し、ペーパーレス化を図るとともに、集計結果を科目担当教員にフィードバックできるような仕組みを整備していく。

<学校関係者評価委員からの意見②>

高等学校では、近年増加している精神的な疾患を持つ学生の対応が課題となっているが、専門学校でも対応策を整備したほうが良いのではないか。

→本校においても精神的に問題を抱えている学生の比率が増えているため、担任とキャリアセンタースタッフが連携し、学 生フォローを強化する。また学内に相談窓口を開設し、メールでの相談が出来るようにするほか、臨床心理士の方とも連携 して希望学生が面談を行えるよう合わせて環境を整備していく。

(4)学校関係者評価委員会の全委員の名簿

令和7年7月1日現在

名 前	所 属	任期	種別
穐山 晃治	株式会社アコービューティック 代表取締役社長	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	企業等委員
有信 秀和	パティスリーピアジェ 代表	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	企業等委員
磯島 貴史	株式会社ティアラ 代表取締役社長	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	企業等委員
河合 洋二郎	河合内科西ロクリニック 院長	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	企業等委員
杉井 正治	山陽事務機株式会社 営業部次長	令和6年6月1日~令和8 年5月31日(2年)	卒業生
濱本 隆史	株式会社アミーゴ 中国リージョナルマネージャー	令和7年6月1日~令和9 年5月31日(2年)	企業等委員
森本 浩史	株式会社カイタックホールディングス 総務部 ゼネラルマネージャー	令和7年6月1日~令和9 年5月31日(2年)	企業等委員

※委員の種別の欄には、学校関係者評価委員として選出された理由となる属性を記載すること。

(例)企業等委員、PTA、卒業生等

(5<u>)学校関係者</u>評価結果の公表方法・公表時期

(ホームページ・ 広報誌等の刊行物 · その他())

URL: https://www.obcnet.ac.jp/gakuen/about/index.html#p05

公表時期: 令和7年10月15日

- 5.「企業等との連携及び協力の推進に資するため、企業等に対し、当該専修学校の教育活動その他の学校運営の状況に関する情報を提供していること。」関係
- (1)企業等の学校関係者に対する情報提供の基本方針

学校自己評価の実施、学校関係者(関連企業団体、教育関係者、卒業生)による評価を実施、公表することにより、教育環境の整備、教育内容の充実、教育水準の向上にさらに努めていく。

情報提供は、ホームページ、パンフレット等で行うが、基本的にホームページから閲覧でき、内容の更新をきちんと行うことで、関連企業団体、卒業生、保護者等に学校のことを理解してもらう。

(2)「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」の項目との対応

	見するカイトライン」の次日との内心
ガイドラインの項目	学校が設定する項目
(1)学校の概要、目標及び計画	学園概要、沿革、基本方針
(2)各学科等の教育	学科紹介
(3)教職員	教員
(4)キャリア教育・実践的職業教育	実践教育
(5)様々な教育活動・教育環境	教育活動
(6)学生の生活支援	学生支援
(7)学生納付金・修学支援	学生募集
(8)学校の財務	財務
(9)学校評価	自己評価·学校関係者評価
(10)国際連携の状況	
(11)その他	
\(\begin{align*} \text{V} \tex	

<u>※(10)及び(11)については任意記載。</u> (3<u>)情報提供方</u>法

(ホームページ · 広報誌等の刊行物 · その他(

))

URL: https://www.obcnet.ac.jp/gakuen/about/index.html#p05

公表時期: 令和7年3月20日

授業科目等の概要

	(商業実務専門課程 医療事務学科)															
		分類	Į						授	業プ		場	所	教	員	
	必修	選択必修	自由選択	授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数		演習	実験・実習・実技		校外			企業等との連携
1	0			診療報酬実務	医科診療報酬請求の算定方法について学 ぶ。	1 通	180	6	0			0		0		
2	0			医療事務基礎	医療保険・保険給付など医療保障制度につ いて学ぶ。	1通	60	2	0			0		0		
3	0			人体構造	人体構造について学ぶ。	1 通 2 前	60	2	0			0		0		
4	0			基礎医学	現役医師より、医学の基本知識をわかりや すく解説し、疾患や治療法について学ぶ。	1 前	30	1	0			0			0	
5	0			医療ビジネス 実務	医療機関での接遇に必要な気遣い・心遣い を座学を中心に学ぶ。	1 通	60	2	0			0		0		
6	0			サービス接遇	講義、ロールプレイ演習により、サービス 担当者としての基本動作と心構えを身に付 ける。		90	3	4	0		0		0	0	
7	0			ビジネスマ ナー	社会人として必要なビジネスマナーを、 ロールプレイングを交え学ぶ。	2 通	60	2	0	4		0			0	
8	0			PC技能実践	実際にPCのタイピング練習を行いながら、 情報機器について学ぶ。	1 前	30	1		0		0		0		
9	0			Office基礎講 座	Microsoft Office365を利用し、Word文書の 作成、表計算を学ぶ。	1 前	30	1	0	\triangleleft		0		0		
10	0			MOS検定対策	MOS検定取得を目指し、演習を行う。	1 後 2 前	60	2	Δ	0		0		0		
11	0				プレゼンテーションについて理解を深め、 PowerPointを用いて自身の思い描くプレゼ ンテーションを行えるよう取り組む。	1後2通	105	3. 5		0		0		0		
12	0			グループワー ク実践	就職活動、就職後等におけるグループワー クに対し、積極的に取り組むことができる 基礎能力を身につける。	1後2通	105	3. 5		0		0		0		

21 〇 登録販売者演 登録販売者試験合格に向けて講義・演習を 2 通 165 5.5 △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○																	
ザイン	13	0			手話		2	60	2	Δ	0		0			0	
15 ○ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14	0						60	2	Δ	0		0		0		
17 ○	15	0			心理学概論	解し、今後の人生をより豊かにしていくた	1 通	30	1	0			0			0	
17 ○ 業界研究	16	0			心理演習			15	0. 5		0		0			0	
18	17	0			業界研究	 ディスカッションを行い、就活に役立つ知	1通	60	2	0			0		0		
19	18	0			就職ゼミ	就職試験対策を行う。	後 2	90	3		0		0		0		
21 〇 登録販売者演 習 登録販売者試験合格に向けて講義・演習を 行う。 2 165 5.5 △ ○ ○ 22 ○ 医師事務作業 補助者演習 医師事務作業構助者検定試験に向けて、講 義・演習を行う。 2 前 45 1.5 △ ○ ○ 23 ○ 調剤事務管理士技能認定試験に向けて、講 義・演習を行う。 2 前 45 1.5 △ ○ ○ 24 ○ 現場実習 I 医療現場の見学を通して、医療機関の役割 を知り、仕事に対する視野を広げる。 1 後 30 1 ○ ○ ○ 25 ○ 現場実習 I 実際の医療現場体験を通じて、基本的な医 療事務知識や技術を習得する。 2 前 2.5 ○ ○ ○ 26 ○ 特別授業 職業人講話、テーブルマナー研修、卒業研 修旅行等の実施。 1 90 3 ○ ○ ○ ○	19	0					通	120	4		0		0		0		
22 〇 医師事務作業 医師事務作業補助者検定試験に向けて、講 名 1.5 △ 〇 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	20		0		医療事務演習			165	5. 5		0		0		0		
23	21		0		登録販売者演 習	登録販売者試験合格に向けて講義・演習を 行う。	· 2 通	165	5. 5	Δ	0		0			0	
23 〇 調剤事務演音 義・演習を行う。 前 43 1.3 〇	22		0				· 2 前	45	1. 5	Δ	0		0			0	
24 ○ 現場実習 I を知り、仕事に対する視野を広げる。 後 30 I ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	23		0		調剤事務演習			45	1. 5	\triangleleft	0		0			0	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	24	0			現場実習 I			30	1			0		0	0		0
20 0	25	0			現場実習Ⅱ			75	2. 5			0		0	0		0
合計 26 科目 1920 単位(単位時間)	26	0				修旅行等の実施。	2 前	30	3	0							
				合	計	26	杉	目				1920	単位	立 (単位	時間	引)

	卒業要件及び履修方法	授業期間等			
卒業要件	出席時数が出席すべき総時間数の80%以上であること、必要数の検定を取得すること、必要単位を取得すること。	1 学年の学期区分	2 期		

(留意事項)

- 1 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合 については、主たる方法について○を付し、その他の方法について△を付すこと。
- 2 企業等との連携については、実施要項の3(3)の要件に該当する授業科目について〇を付すこと。